

平成24 年度（ 23 年度実施分） 事務事業目的評価表

様式1-1

記入日 平成 24 年 10 月 2 日

1 事務事業 の 現状 (DO)	事務事業名	No. 550708	障がい者福祉センター事業				主管課名	福祉課				
	この事務事業 の位置	政策	誰もが健康で生きがいのある暮らし				課長名	伊藤 欽治				
		施策	みんなで助け合える福祉のまち									
		基本事業	障がい者の自立生活を支える環境整備									
(1)事業の概要												
市の障がい福祉の拠点である障がい者福祉センター（福祉センター 隣）の管理運営をする事務事業。月曜日から金曜日の午前8時から午後5時まで開 施設は原則として3人が常駐している。 管理運営は指定管理者により実施し、日中短期入所、地域活動支援 デイサービス、児童タイムケア、移動支援、生活サポートの事業及 び施設の維持管理を行っている。ただし、施設の修繕費については 、指定管理の中で対応できないものは市が対応する。						(5)活動指標(事務事業の活動量を表す指標) …数値は(9)						
						名 称		単 位				
						年間開所日数		日				
						その指標						
(23年度に実施した具体的なこの事業のやり方、手順等)												
障害者福祉センターにおいて、指定管理者制度により、社会福祉法人が運営・管理を行い、地域生活支援事業の地域活動支援センター事業を実施し、各種相談、機能回復や創作的活動を行っている。												
24年度計画		前年と同様 変更あり		変更内容								
(2)対象(この事業の対象、範囲となる人、物)						(6)対象指標(対象の大きさを表す指標) …数値は(9)						
障がい者 保護者						名 称		単 位				
						障害者手帳（身体・療育・精神保健）所持者		人				
						障害者手帳所持者の保護者		人				
(3)意図(この事業によって(2)の対象をどのような状態にしたいのか)						(7)成果指標(意図の達成度を示す指標) …数値は(9)						
安心して障がい者の方を預けられる 居場所が確保でき、心身共に成長することができる 介護・育児負担が軽減できる 安心して利用できる						名 称		単 位				
						障がい者福祉センターの延べ利用人数		人				
						運営に関するトラブル及び苦情件数		件				
(4)結果(上位基本事業の意図：基本事業にどのように貢献するか)						(8)結果の成果指標(上位基本事業の成果指標) …数値は(9)						
住み慣れた地域で安心して生活してもらう						名 称		単 位				
						自立支援給付の受給率		%				
						扶助費の受給率		%				
						制度を利用した人数		人				
(9)事務事業の各種指標の実績と見込及び目標												
指標	年度	単位	22年度実績値	23年度実績値	24年度計画値	25年度目標値	26年度目標値	27年度目標値				
(5)の 活動指標		日	271	269	270	270	270	270				
(6)の 対象指標		人	1,853	1,789	1,845	1,869	1,903	1,939				
		人		1,789	1,845	1,869	1,903	1,939				
(7)の 成果指標		人	1,382	1,990	2,052	2,079	2,116	2,156				
		件		0	0	0	0	0				
(8)の結果の 成果指標		%	11	10	10	10	10	10				
		%	61.5	66.7	66.7	66.7	66.7	66.7				
		人	197	172	177	180	183	186				
(10)予算費目		会計	01 一般会計				款	03	項	01	目	04
(11)コスト		年度	22年度実績値	23年度実績値	24年度計画値	25年度目標値	26年度目標値	27年度目標値				
事業費(決算又は予算額)		単位	11,546	9,700	9,300	8,800	9,100	8,800				
A 財源内訳	国庫支出金	千円	0	0	0	0	0	0				
	県支出金	千円	0	0	0	0	0					
	地方債	千円	0	0	0	0	0					
	その他	千円	0	0	0	0	0					
	一般財源	千円	11,546	9,700	9,300	8,800	9,100	8,800				
	人件費B	千円	808	564	564	1,128	564	564				
正職員従事時間×人数		時間×人	100×2	75×2	75×2	150×2	75×2	75×2				
正職員以外の人件費		千円	70									
その他費用C		千円		75	70	70	70	70				
トータルコストA+B+C		千円	12,354	10,339	9,934	9,998	9,734	9,434				
単位あたりコスト		千円/人	7	6	5	5	5	5				
(トータルコスト /(6)の対象指標)		千円/人		6	5	5	5	5				

様式1-2

2 環境変化と住民意見等	事務事業名 No. 550708 障がい者福祉センター事業	
	(1)この事務事業はいつから開始したのか？ 昭和62年4月 から	(4)事業実施上の課題、住民・議会等からの意見は？
	(2)この事務事業を開始したきっかけは？ 身体障がい者の社会適応を高めるため。	市内の障がい者数の増加、障がい程度の多様化・重度化が進み、市内の既存の事業所では受け入れが難しくなっている。また、定員も満員に近くなっている。
	(3)事務事業を取り巻く状況は開始時期や過去と比べ変化しているか？ 変化していない 変化し 市内障がい者数の増加、障がい程度の多様化 変化している 内容・重度化が進んでいる。	

3 評価(SEE) 目的妥当性 有効性 効率性 公平性	(1)この事務事業は法定受託事務ですか、それとも、自治事務ですか？また、この事務事業を行う根拠や理由はなんですか？	法定受託事務 自治事務	根拠法令 法定受託事務は(2)から(5)への記載不要、(6)から評価する 根拠法令 この事務を行う根拠又は理由	みよし市移動支援事業等実施要綱 障がい者・児の適正等に応じ、自立した日常生活又は社会生活を営み、及び社会への適応性を高め福祉の増進を図る。
	(2)この事業の意図は結果(基本事業の意図)に結びつきますか？	結びつく 結びつかない	理由	
	(3)対象を見直すこと(対象の拡大又は縮小)はできませんか？	できる → 拡大 できない → 縮小	内容	
	(4)意図を見直すこと(意図の追加・拡充(意図の段階は正しいか)又は絞込み)はできませんか？	できる → 追加 できない → 拡充 絞込み	内容	
	(5)この事業を廃止した場合の影響はありますか？	影響が大きい 多少影響がある 影響はない	理由 又は 内容	
	(6)今以上に事業の成果を向上させることはできませんか？ 1-(7)の成果指標を向上させることはできませんか？	できる できない	理由 又は 内容	施設規模を考えると、現状より利用人数を増やすことは難しい。
	(7)類似又は関連する事業はありませんか？ また、類似事業との再編で費用対効果が向上しますか？	ある → 庁内事業 ない → 庁外事業	類似事業名 類似事業との再編の可能性	介護保険の通所介護事業 ある → 内容 ない
	(8)現在の成果水準のままでは事業費を削減する方法はありませんか？(仕様や工法の変更、住民の協力など)	ある ない	内容	
	(9)現状より人件費を削減する方法はありませんか？(従事時間を削減できないか？正職員以外の職員や外部委託はできないか？)	ある ない	内容	
	(10)受益者負担はありますか？ また、受益者負担割合は適正ですか？	ある → 現状で適正 ない → 検討が必要 受益者がいない	内容	

4 改革改善案(PLAN)	(1)今後の事業の方向性	拡大	改善	現状維持	縮小	統合	廃止・休止
	(2)改革・改善案 対象、意図、手段等の見直しなど	コストの方向性	維持	事業費の方向性	維持	成果の方向性	向上